

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	581	結核予防業務経費	01	01	一般会計
基本施策	14	感染症などの流行拡大を防ぎ、食の安全を確保する	04	04	衛生費
			01	01	保健衛生費
			03	03	結核予防費
担当部課名		青山健康福祉課	106	106	結核予防業務経費
作成者氏名	奥田充法	連絡先 52-3228	01	01	結核予防業務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
乳幼児の保護者(BCG対象) 65歳以上の者で結核検診を受ける機会のない市民		疾病の早期発見・早期治療・感染の予防が図れる。
本年度事業内容	検診車で各会場を巡回し、集団検診を実施する	
開始年度	平成 年度	終了年度 平成 年度
	根拠法令・要綱等	結核予防法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	18	17	17
委託料			
その他	18	17	17
合計(A+B)	738	737	737
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	738	737	737
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
結核検診	人	585	700	700			
検診実施会場	ヶ所	27	27	27			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
検診受診者	結核検診の受診者数とする	人	585 目標 ( 700 )	700	700
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

結核予防法に基づいて実施している事業であり、結核は今でこそ不治の病ではなくなったものの、根絶はしておらず今でも罹患すると生命に危険が重篤な病気の一つに変わりなく、定期的な健康診断については、市町村に義務づけられた事業である。今後も結核の予防及適正な、医療の普及を図るために継続実施が必要である。

必要性	4	結核患者の感染防止と早期発見・治療のため必要である	総合評価
有効性	4		A
達成度	3		
効率性	3		